

凡例

 : 第18回WGからの変更箇所

Ⅶ 船腹予約業務のシステム化<3>

平成27年11月13日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

1. 船腹予約業務（新設）の開発に係る基本的な考え方

船腹予約（ブッキング）業務のシステム化については、C Y 搬出入サブWGにおける検討の中で、『「ブッキング情報登録（BKR）」業務や「船積指図書（S/I）情報登録（SIR）」業務等の情報連携、ブッキングフォーマットの統一化による荷主等の事務負担の軽減等が図れる』として、提案されたものである。当該提案を踏まえ、これまでのWGにおいて検討・整理された基本的な考え方は以下のとおりとなっている。

利用者	現状と新規業務への想定されるニーズ
1. 船会社	<ul style="list-style-type: none">・自社やSPのホームページ、荷主とのシステム間接続（EDI）によりe-bookingを提供しているが利用は拡大していない。 ※ e-bookingの窓口が増えても、全体の利用率を上げたい（外船では本社の意向あり）。・荷主との間で事前に包括運送契約（コントラクト）を締結し、船積みの都度、船腹予約を受けるのが通常。 ※ 契約締結者の場合、貨物の内容・運搬先・航路等は経験上で承知しており、タイミングとロットのサイズだけを変更／確定することが多い。 ※ 上記のような荷主とのやり取りは、電話・e-mail・Faxが大宗。・一見客は、ratingなど料金算定が必要となる等、e-bookingに馴染まない。
2. 荷主	<ul style="list-style-type: none">・自社システムで船腹予約状況を管理する社では、取引船会社毎にEDI接続を構築する必要がありシステム構築が煩雑、船会社の選択を広げ難い。 ※ 自社システムと各船会社を接続する共通の通信インフラがあれば利用したい。・自社でシステム開発せずe-mailの再利用等をしている社も、過去情報の再利用、複数の船会社に対し同一操作で船腹予約、予約情報の保存が可能。・海貨業者（フォワーダー）も一般荷主と同じ立場（包括運送契約を締結後、個別運送毎に船積み本船・日付、コンテナ本数を予約）。 ※ 予約は電話・Fax等が大宗。



検討結果

新業務は、事前に包括運送契約を締結している**荷主、海貨業者およびNVOCCと、船会社**（主に自社システム保有）**との間**での個別運送時のコンテナ貨物の船腹予約をEDI化することを開発の標的とする。

2. 業務フロー



・ NVOCC 経由での船腹予約の業務フローは削除

①

Eメールアドレス登録 (EML11/EML) (新規)

事前にe-mailを受信したいアドレスを利用者コード、業務コード単位に登録する。本業務によるアドレスの変更も可能とする。

荷主 (海貨) ・ NVOCC

船腹予約登録 呼出し (BRR11) (新規)

BKR業務等で出力される帳票とは別にe-mailの通知機能を追加

訂正・再登録

② 船腹予約登録 (BRR) (新規)

「ブッキング申込番号」を払い出す。

船腹予約NG用 回答通知情報 (新規)

【回答内容】
・ NG
・ 記事欄

船腹予約回答 通知情報 (新規)

船腹予約回答 訂正通知情報 (新規)

船腹予約回答 取消通知情報 (新規)



NGの場合はBRA業務、BKC業務または電話等による個別調整を実施していただくことを想定

船会社 / 船舶代理店

船腹予約情報の登録・訂正・削除を可能とする。

③-2

ブッキング情報変更 (BKC) (既存)

③-1

船腹予約回答 (BRA) (新規)



・ BRA業務はNG回答専用業務に変更する。
・ BKC業務によるNG回答を可能とする。

回答内容を訂正または取消する場合はBKC業務を実施



船腹予約登録 通知情報 (新規)



BRR業務で出力される帳票とは別にe-mailの通知機能を追加

NG
OK

④

ブッキング情報登録 (BKR) (既存)

③-2

ブッキング情報変更 (BKC) (既存)

3. 業務概要

項番	業務名	業務概要
①	【新規】 Eメールアドレス登録 (EML)	<ul style="list-style-type: none"> ・ B R R 業務実施時に出力する「船腹予約登録通知情報」等の通知メールのメール送信先として、船会社等が利用者コード、業務コード単位に最大 5 送信先分のe-mailアドレスを登録する。 ・ B R R 業務で入力するメール送信先のe-mailアドレスを事前に登録することにより、B R R 11業務での呼出しを可能とする。 ・ 本業務では登録済みのアドレスの訂正も可能とする。
	【新規】 Eメールアドレス登録呼出し (EML11)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者コード単位にEML業務で登録したe-mailアドレスの情報を呼び出す。
②	【新規】 船腹予約登録 (BRR)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荷主、NVOCC等が、船会社に対して船腹予約を行うための業務。 ・ 新規登録時には「ブッキング申込番号」が払い出される。 ・ 入力者と船腹予約の申し込み先 (船会社等) には、「船腹予約登録通知情報」が出力される。なお、事前に船会社等がEML業務でメールアドレスを登録している場合 (前記①) は、NACCSの出力情報とは別にe-mailでも予約情報が配信される。 ・ 本業務では、登録済みの船腹予約情報の訂正・取り消しも可能とする。 ・ 本業務は、eBMS処理方式の対象とする。 ・ 船腹予約登録通知情報はEDIFACT対応とする。
	【新規】 船腹予約登録呼出し (BRR11)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブッキング申込番号をキーにして船腹予約情報を呼び出す。 ・ 利用者コードをキーとして、EML業務で登録した船腹予約回答時の通知先メールアドレス情報をBRR画面に呼び出す。
③-1	【新規】 船腹予約回答 (BRA)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荷主等からの船腹予約に対し、予約は受けられない旨 (NG) を回答するための業務。 ・ BRR業務で登録されたメールアドレス宛にe-mailによる船腹予約NG回答の通知を行う。 ・ 本業務は、EDIFACT対応とする。
③-2	【既存】 ブッキング情報変更 (BKC)	<ul style="list-style-type: none"> ・ BRR業務に対するNG回答をBKC業務でも実施可能とする変更を行う (ブッキング申込番号、記事欄のみ入力)。 ・ BRR業務で登録されたメールアドレス宛にe-mailによる船腹予約NG回答等の通知を行う。 ・ BKR後に船腹予約の回答を変更する場合も本業務を利用する。
④	【既存】 ブッキング情報登録 (BKR)	<ul style="list-style-type: none"> ・ BKR業務の入力項目に「ブッキング申込番号」欄を追加する。 ・ 船腹予約にかかる回答通知帳票を荷主宛てに出力する。なお、荷主等がBRR業務でメールアドレスを登録している場合は、NACCSの出力情報とは別にe-mailでも回答情報が配信される。

4. e-mail機能の概要

<船会社／船舶代理店宛てに予約情報がe-mailで送信されるフロー>

- ① 船会社等はEML業務でメールアドレスを事前に登録。
- ② BRR業務が行われた場合、EML業務での登録内容を参照して船会社等が指定したメールアドレス宛てにe-mail（船腹予約が行われた旨）が送信される。

EML Eメールアドレス登録

ファイル(F) 表示(V)

EML業務入力画面イメージ

利用者コード

業務コード

	通知先メールアドレス	メール通知先名称
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>	<input type="text"/>

<荷主宛てに予約回答情報がe-mailで送信されるフロー>

- ① BRR業務において以下のいずれかの方法でメールアドレスを登録する。
 - a. 画面に直接メールアドレスを入力する。
 - b. EML業務で事前に登録したメールアドレスを、BRR11業務で呼出して自動補完する。
- ② BKR業務等が行われた場合、BRR業務での荷主が指定したメールアドレス宛てにe-mail（船腹予約の回答結果）が送信される。

BRR 船腹予約登録

ファイル(F) 表示(V)

BRR業務入力画面イメージ

処理区分コード* (9:新規登録 5:訂正 1:取消)

ブッキング申込番号

船会社

船舶代理店 利用船会社

ブッキング通知先 1 2

ブッキング依頼者

会社名*

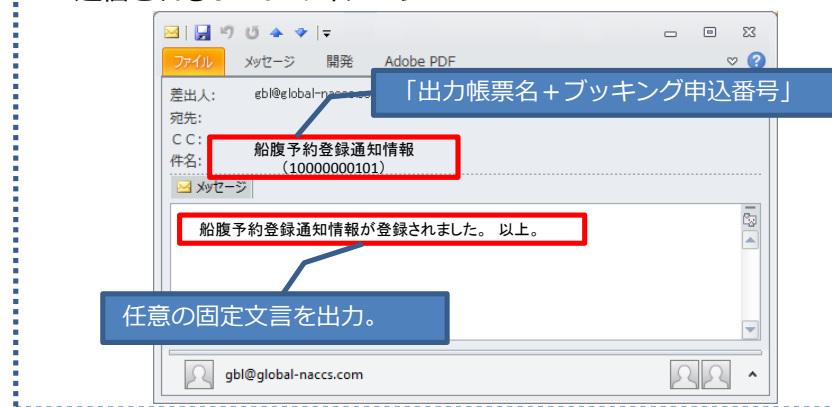
担当者氏名* 電話番号* FAX番号

海貨業者

メールアドレス
1 <input type="text"/>
2 <input type="text"/>
3 <input type="text"/>
4 <input type="text"/>
5 <input type="text"/>

荷送人

送信されるe-mailのイメージ



5. S I R 業務におけるブッキング情報の活用について

